

平成28年度 基盤研究（S） 審査結果の所見

研究課題名	ステライルニュートリノ探索で探る標準模型を超えた物理
研究代表者	丸山 和純（大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構・素粒子原子核研究所・准教授） ※平成28年6月末現在
研究期間	平成28年度～平成32年度
審査結果の所見	<p>本研究は、J-PARC MLF（物質・生命科学実験施設）の水銀標的で発生するニュートリノを用い、反ミューニュートリノから反電子ニュートリノへの近距離での振動を探索し、標準理論では想定されていないステライルニュートリノが存在するかどうかを探ろうとするものである。過去に LSND や MiniBooNE 実験で報告されていたニュートリノ振動が実か否かの決着をつける重要な実験である。J-PARC 陽子パルスビームの特性を生かし、比較的小型の検出器でニュートリノ振動を感度よく探索でき、研究期間内に研究成果を出すことが期待される。以上の理由から、基盤研究（S）として採択すべき課題であると判断した。</p>